



初期消火訓練をする小田地区の婦人消防協力隊

大規模な災害への備え 小田で町総合防災訓練

町総合防災訓練は11月13日、小田地区で実施されました。訓練は「震度6強の地震を記録。建物が倒壊し、小田林業研修センターで火災が発生した」との想定で行われました。

まず、役場内で中村町長を本部長とする災害対策本部の設置から運営までを訓練し、町防災計画と照らし合わせながら適確な対応ができるよう確認しました。現地では、現場指揮本部の設置運営から住民による火災通報、消防団の消火活動、負傷者の救助救出や応急処置訓練などを実践しました。参加者は、有事に備えた訓練とともに、住民一人ひとりの防災意識を高めることの大切さを再認識していました。

ちょこっと音頭が誕生 わがまち新町の文化祭

今年で4回目となる新町自治会（田中幸作会長、197世帯）主催の「新町ミニ文化祭」は11月26日と27日の両日、新町自治会館でにぎやかに開かれました。

会場には写真や絵画、手芸など約300点が展示され、来場者は身近な人たちの作品を眺めながら話に花を咲かせていました。昔懐かしの「手焼きつなづなせんべい」や自治会が作付したソバ粉を使った手打ちそばなど軽食堂コーナーも大盛況。同地区の向川原英美さん(61歳)が作詞作曲した「新町ちょこっと音頭」も披露され、ほのぼのとした地元の歌の誕生に、早くも「振り付けを」との声があがっていました。



「新町ちょこっと音頭」のお披露目に話もはずむ地区の皆さん。写真手前㊦が向川原さん

私が好きな、この一冊 読書のついでで本選び

読書のついで「本まつり」は十一月十九日、町総合センターで開かれました。第二十六回町読書感想文コンクールの表彰式を行ったほか、多くの新しい本の中から来場者が好きな本を一冊選び、その本を公民館図書として購入し、その場で貸し出しする企画が人気を呼んでいます。また、読書ボランティア四人による絵本の



楽しみながら読みたい本を選ぶ人たち

読み聞かせや人形劇「赤ずきんちゃん」の上演も行われました。参加した子どもたちは、目をキラキラと輝せながら物語の世界に誘われていました。

昨年度の公民館図書の出数は約二万七千冊。現在、一万五千六百冊の蔵書があります。

町勢発展を支え50周年 婦人連絡協議会が式典

葛巻町婦人連絡協議会（柴田幸榮会長、会員百六十九人）の創立五十周年記念式典は十一月二十三日、会員ら約百八十人が出席し、町社会体育館で行われました。

同協議会は、昭和三十年十一月十九日、江刈、田部、葛巻地区の婦人会九団体が合併し、発足しました。これまで、各地区でさまざまな学習の機会を設けて自らの教養を高めるとともに、健康づくり、生活の合理化、女性の地位向上な